



栃木第五小学校だより

「ありがとう」

栃木第五小学校

～ありがとうと言える人　ありがとうと言われる人になろう～
(本校キャッチフレーズ)

令和7年4月号

発行日 令和7年4月21日

文責 木村 信孝(校長)

新しい校長になりました。よろしくお願ひします！



このたび、栃木第五小学校長として着任いたしました木村信孝(きむらのぶたか)と申します。
栃木駅前で育ち、中学生の時は栃木西中学校に通い、五小周辺でよく遊んでいました。

私にとって、幼い頃から馴染みのある‘故郷のようなまち’で勤務できることを、大変うれしく思います。

さて、着任早々に本校でとても素敵な言葉に出会うことができました。それは・・・本校のキャッチフレーズ
「ありがとうと言える人　ありがとうと言われる人になろう」
です。この中の「ありがとうと言われる人になろう」という言葉には「優しい人になりましょう！」という意味が含まれていて、とても心に響きました。私もこの五小にお世話になっている間に、児童や保護者、地域の方々、そして仲間の先生方に対し「ありがとうと言える人」そして「ありがとうと言われる人」になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7年度 教職員紹介

1年担任



2年担任



3年担任



4年担任



5年担任



6年担任





支援員等



専 科

その他職員



「ありがとう」の気持ちで結ばれた
‘五小ファミリー’です どうぞよろしくお願ひします

「誰一人取り残さない教育」を目指して！
～栃木市教育計画の推進・本校が目指す教育～

栃木市では、令和5年度から令和9年度までの5年間に進める教育の在り方について、第3期栃木市教育計画を定めています。

その中では、次の4つのキーワードを基本理念の核として設けています。

- ①【生命尊重・人権尊重】
- ②【生きる力・生き抜く力】
- ③【多様性・包摶性】 ④【郷土愛】

本校では、このキーワードすべてを大切にしますが、特に「自分を愛し、他人を愛する心 互いを認め合い共感する心」を育むことにつながる【生命尊重・人権尊重】と「多様性を尊重する態度 みんなの幸せな社会をつくるための態度」を培う【多様性・包摶性】を重視します。

そして、すべての子どもたちやすべての人たちの幸せを目指す「誰一人取り残さない教育」を栃木市教育計画の理念に沿いながら進めていきます。そのためにも、各ご家庭や地域の方々とつながりながら、差別やいじめのない「幸せな学校づくり」に努めていきたいと考えています。

※ 第3期栃木市教育計画は市のホームページに掲載中です。

素敵な春の訪れ・・・

新任式・始業式・入学式

4月8日（火）には、新しく着任した先生を迎える新任式と新学期の始まりを告げる始業式が行われました。児童代表の6年　さん的心温まる歓迎の言葉を受けた新職員は、子どもたちと素敵なかいをすることができました。

新任式に続き、2年　さん、4年　さん、6年　さんの3名による新学期の抱負が発表され始業式が始まりました。校長の話に続き、担任発表と職員紹介がなされ、1学期がスタートしました。



4月9日(水)、令和7年度の入学式が行われました。今年度の新1年生は85名で3クラスに分かれ、これから勉強や運動等にと元気いっぱい活動してくれます。

式では、校長式辞や　PTA会長祝辞、6年　さんからの歓迎の言葉があり、担任紹介と1年生命名とつがなく行えました。

